

石巻市公立病院経営強化プラン

令和 7 年度実績の点検・評価

令和 8 年 8 月
石巻市病院局

目 次

	項
評価基準について	1

【石巻市立病院】

令和 7 年度総合評価結果	2
項目別評価	3
数値目標に対する評価	6
参考資料（収支計画に対する実績）	8

【石巻市立牡鹿病院】

令和 7 年度総合評価結果	9
項目別評価	10
数値目標に対する評価	13
参考資料（収支計画に対する実績）	14

評価について

- 「石巻市公立病院経営強化プラン（令和6年～令和9年度）」において設定した各種指標の達成状況、具体的な進捗及び実施状況については、各年度の進捗管理の中で点検し、評価を行います。

評価については、評価の客観性を確保するため、学識経験者等により組織する「石巻市病院運営審議会」において年1回実施し、その内容をホームページ等で公表します。

- ①数値目標に対する評価：各項目の構成項目別評価
- ②項目別評価：構成項目別評価の結果に基づく評価
- ③総合評価：項目別評価の結果を踏まえた全体評価

評価基準について

- 数値目標に対する評価は「①数値目標に対する評価基準」により、項目別評価は「②項目別評価基準」により行う。
総合評価は「①数値目標に対する評価基準」、「②項目別評価基準」に基づき「③総合評価基準」により行う。

■各評価基準は次のとおり

評価区分	点数	①数値目標に対する評価基準		②項目別評価基準	③総合評価基準
		取り組み評価	数値目標に対する達成状況		
S	5	計画を大幅に上回る実績・成果が得られている。	120%以上の成果	構成項目の平均5点	項目の平均5点
A	4	計画どおり進捗している。	100%以上と認められるもの	構成項目の平均4点以上、5点未満	項目の平均4点以上、5点未満
B	3	概ね計画どおり進捗している。	80%以上と認められるもの	構成項目の平均3点以上、4点未満	項目の平均3点以上、4点未満
C	2	十分には実施できていないため、要因分析を要する。	60%以上と認められるもの	構成項目の平均2点以上、3点未満	項目の平均2点以上、3点未満
D	1	目標を大きく下回り改善、対応等が必要	60%未満と認められるもの	構成項目の平均1点以上、2点未満	項目の平均1点以上、2点未満
E	0	未着手であり、今後も取り組みを実施する意向がない。	－	構成項目の平均1点未満	項目の平均1点未満
完了	－	完了（制度等の理由により終了）			

令和 7 年度 総合評価結果

石巻市立病院

総合評価			
	平均評価 点数	評価	内容
自己評価	3.6	B	令和 7 年度の病院事業は、「石巻市公立病院経営強化プラン」の 2 年目を迎え、地域の医療機関との機能分化や連携強化による切れ目のない医療提供体制と地域の医療ニーズに対応した医療機能の充実に努めるとともに、経営健全化に向けた取組を推進した。 前年度より入院延患者数は減少したものの、高い水準での病床利用率の確保や材料費削減に向けた検討など様々な経営改善に取組み、入院収益については、新病院開院以来最高となった令和 6 年度を更に上回ったが、人事院勧告に基づく人件費の増加や委託料をはじめとする経費の高騰が大きく影響し、前年度に続き当期も純損失を計上する結果となった。 令和 8 年度は、診療報酬改定に対応した収入の増加・確保策を図るとともに、より一層踏み込んだ経費削減・抑止策に取り組むなど、更なる経営改善が必要となる。

数値目標に対する評価の集計

1 医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標		点数	評価
	①医療機能に係るもの	3.7	B
	②医療の質に係るもの	4.0	A
	③連携の強化等に係るもの	4.2	A
	④その他	4.1	A
2 経営指標に係る数値目標		点数	評価
	①収支改善に係るもの	2.8	C
	②収入確保に係るもの	3.2	B
	③経費削減に係るもの	3.4	B
		合計	25.3
		平均	3.6

【項目別評価】

1 医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標

①医療機能に係るもの

	平均評価 点数	評価	内容
自己評価	3.7	B	S：2件、A：5件、B：4件、C：1件 内視鏡検査、CT・MRI検査、リハビリテーションは目標を達成できたが、救急搬送の受入や手術については、積極的な受け入れを行ったが目標値を下回る結果となった。 引き続き、消防との連携強化を図るなど、円滑な救急搬送や受入体制の確保に努めていく。

②医療の質に係るもの

	平均評価 点数	評価	内容
自己評価	4.0	A	S：1件、B：1件 医療の質に係る取り組みは概ね順調であり、その中で地域の救急搬送件数と自院での受入件数の割合を示した地域貢献率は、目標値を大幅に上回る結果となった。 今後も救急医療体制の維持に努めていく。

③連携の強化等に係るもの

	平均評価 点数	評価	内容
自己評価	4.2	A	S：2件、A：2件、B：1件 連携の強化等に係る項目は、計画どおりに進捗している結果となった。 今後も紹介率、逆紹介率ともに更なる向上を目指すため、地域の医療機関との連携をより一層強化していく。

④その他

	平均評価 点数	評価	内容
自己評価	4.1	A	S：4件、A：2件、B：1件、C：1件 研修医の受入人数は目標値を下回る結果となったが、今後も東北医科薬科大学病院をはじめとする医療機関と連携し、研修医の受け入れを推進していく。 健康診断及び人間ドックの件数は受入枠の拡大により大幅に増加した。今後も健診事業の拡充を図りながら、効率的な収入確保に努めていく。

2 経営指標に係る数値目標

①収支改善に係るもの

	平均評価 点数	評価	内容
自己評価	2.8	C	B：3件、C：1件 経常収支比率や医業収支比率は、概ね計画どおりであったが、他会計繰入金対医業収益比率については人件費の増加に伴うものであり、やむを得ないものと考えるが、経費削減や業務効率化による収支改善を図るなど、他会計繰入金の抑制に努めていく。

②収入確保に係るもの

	平均評価 点数	評価	内容
自己評価	3.2	B	A：1件、B：4件 1日平均患者数については、入院・外来ともに目標値とほぼ同数の結果となった。 また、病床利用率についても、効率的なベッドコントロールにより目標値に近い数値となった。今後も更なる収入確保のため、医療機関と連携して紹介を受けるなど、患者数を増やす取り組みを進めていく。

③経費削減に係るもの

	平均評価 点数	評価	内容
自己評価	3.4	B	A：2件、B：3件 経費削減に係る取り組みは概ね順調であった。特に、材料費対修正医業収益比率については、より安価な同等品への切替えやベンチマーク（平均的な水準との比較）を用いた購入価格の見直しなどの検討を行った結果、目標以上の成果が得られた。 今後も購入材料の実績や運用状況を確認しながら、経費節減に努めていく。

【数値目標に対する評価】

【石巻市立病院】

1 医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標

項目		単位	R7目標値 A	R7決算 B	比較 B-A	達成率	評価	評価 点数
① 医療機能に係るもの	救急搬送受入件数	件/年	1,380	1,163	△217	84.3%	B	3
	手術件数	件/年	680	610	△70	89.7%	B	3
	うち全身麻酔	件/年	480	290	△190	60.4%	C	2
	内視鏡検査件数	件/年	2,320	2,429	109	104.7%	A	4
	うち上部	件/年	1,250	1,378	128	110.2%	A	4
	うち下部	件/年	1,000	961	△39	96.1%	B	3
	うち肝胆膵	件/年	70	90	20	128.6%	S	5
	C T 検査件数（全件）	件/年	4,300	4,891	591	113.7%	A	4
	M R I 検査件数（全件）	件/年	1,050	1,245	195	118.6%	A	4
	訪問診療件数							
	医療保険	件/月	103	104	1	101.0%	A	4
	介護保険	件/月	87	86	△1	98.9%	B	3
	リハビリ件数	件/年	30,000	37,589	7,589	125.3%	S	5
			項目評価		B		合計	44
							平均	3.7
② 医療の質に係るもの	地域救急貢献率	%	9.0	12.5	3.5	139.2%	S	5
	在宅復帰率（地域包括ケア病床のみ）	%	94.0	90.4	△3.6	96.2%	B	3
			項目評価		A		合計	8
							平均	4.0
③ 連携の強化等に係るもの	紹介率	%	68.0	71.3	3.3	104.9%	A	4
	逆紹介率	%	36.0	44.7	8.7	124.2%	S	5
	石巻赤十字病院からの転院	人/月	30.0	28.3	△1.7	94.3%	B	3
	他院からの検査依頼							
	C T	人/年	270	628	358	232.6%	S	5
	M R I	人/年	300	313	13	104.3%	A	4
			項目評価		A		合計	21
							平均	4.2
④ その他	研修医の受入人数	人/年	10	8	△2	80.0%	B	3
	骨密度検査（放射線）	件/年	860	1,371	511	159.4%	S	5
	医療福祉相談件数	件/年	8,800	9,274	474	105.4%	A	4
	栄養指導件数	件/年	520	401	△119	77.1%	C	2
	人間ドック件数	件/年	450	829	379	184.2%	S	5
	健康診断件数	件/年	1,800	2,865	1,065	159.2%	S	5
	脳ドック件数	件/年	240	261	21	108.8%	A	4
	医療型短期入所利用件数	件/年	10	36	26	360.0%	S	5
			項目評価		A		合計	33
							平均	4.1

【数値目標に対する評価】

【石巻市立病院】

2 経営指標に係る数値目標

項目			単位	R7目標値 A	R7決算 B	比較 B-A	達成率	評価	評価 点数
① 収支改善に係るもの	経常収支比率		%	97.4	91.8	△5.6	94.3%	B	3
	医業収支比率		%	76.5	69.3	△7.2	90.6%	B	3
	修正医業収支比率 ※1		%	72.0	65.6	△6.4	91.1%	B	3
	他会計繰入金対医業収益比率		%	20.0	27.0	7.0	74.1%	C	2
				項目評価		C		合計	11
								平均	2.8
② 収入確保に係るもの	入院	病床利用率	%	82.3	82.2	△0.1	99.9%	B	3
		1日平均患者数	人	148.2	148	△0.2	99.9%	B	3
		患者1人1日当たり診療収入	円	42,844	40,718	△2,126	95.0%	B	3
	外来	1日平均患者数	人	185.9	190.7	4.8	102.6%	A	4
		患者1人1日当たり診療収入	円	15,000	13,751	△1,249	91.7%	B	3
					項目評価		B		合計
	平均								3.2
③ 経費削減に係るもの	材料費対修正医業収益比率 ※2		%	19.4	17.4	△2.0	111.5%	A	4
	給与費対修正医業収益比率 ※2		%	71.2	81.0	9.8	87.9%	B	3
	経費対修正医業収益比率 ※2		%	28.3	33.5	5.2	84.5%	B	3
	100床当たり職員数		人	121.7	123.3	1.6	101.3%	A	4
	後発医薬品使用割合		%	80.0	79.8	△0.2	99.8%	B	3
				項目評価		B		合計	17
								平均	3.4

※1：医業収益から「他会計負担金」（市からの繰入金）を除いた修正医業収益の医業費用に占める割合です。

※2：修正医業収益に対する各費用の占める割合です。

<参考資料>

収 支 計 画 に 対 す る 実 績

収益的収支（石巻市立病院）

（単位：千円）

区 分		R 7 年度		
		計画 (A)	実績 (B)	比較 (B) - (A)
収 入	1. 医 業 収 益	3,237,592	3,154,041	△ 83,551
	(1) 料 金 収 入	2,926,105	2,834,454	△ 91,651
	入 院 収 益	2,206,168	2,199,835	△ 6,333
	外 来 収 益	719,937	634,619	△ 85,318
	(2) そ の 他	311,487	319,587	8,100
	う ち 他 会 計 負 担 金	188,392	169,942	△ 18,450
	2. 医 業 外 収 益	1,013,889	1,167,451	153,562
	(1) 他 会 計 負 担 金	187,154	224,968	37,814
	(2) 他 会 計 補 助 金	271,006	302,753	31,747
	(3) 国（県）補 助 金		57,331	57,331
	(4) 長 期 前 受 金 戻 入	511,724	513,234	1,510
	(5) そ の 他	44,002	69,165	25,163
	経 常 収 益 (A)	4,251,481	4,321,492	70,011
支 出	1. 医 業 費 用	4,232,915	4,552,018	319,103
	(1) 職 員 給 与 費	2,171,603	2,417,579	245,976
	(2) 材 料 費	592,479	517,881	△ 74,598
	(3) 経 費	863,625	1,000,935	137,310
	(4) 減 価 償 却 費	590,777	601,363	10,586
	(5) そ の 他	14,431	14,260	△ 171
	2. 医 業 外 費 用	133,924	157,103	23,179
	(1) 支 払 利 息	2,386	4,830	2,444
	(2) そ の 他	131,538	152,273	20,735
	経 常 費 用 (B)	4,366,839	4,709,121	342,282
	経 常 損 益 (A) - (B) (C)	△ 115,358	△ 387,629	△ 272,271
	損 益 別			
損 益 別	1. 特 別 利 益 (D)	60,000	207,010	147,010
	う ち 他 会 計 繰 入 金	60,000	60,000	
	2. 特 別 損 失 (E)	7,850	143,670	135,820
	特 別 損 益 (D) - (E) (F)	52,150	63,340	11,190
純 損 益 (C) + (F)		△ 63,208	△ 324,289	△ 261,081
累 積 欠 損 金		△ 608,068	△ 1,063,054	△ 454,986
一 般 会 計 か ら の 繰 入 金 ※1		803,277	852,615	49,338
(う ち 基 準 外 繰 入 金) ※2		(244,470)	(246,546)	(2,076)

※1 「繰入金」とは、病院事業会計の収支不足を補填するため、一定の基準に基づき一般会計から支出される資金をいう。

※2 「うち基準外繰入金」とは、繰入金のうち、国の通知に基づく繰入金以外の繰入金をいう。

令和7年度 総合評価結果

石巻市立牡鹿病院

総合評価			
	平均評価 点数	評価	内容
自己評価	3.0	B	牡鹿地域の人口減少が顕著な中で、適切な医療の提供体制は維持しているが、入院患者数・外来患者数ともに減少となった結果、令和7年度決算では医業収益が伸びておらず、今般の物価高騰の影響等もあり、今後厳しい状況が続くと思われる。 今後については、令和8年度より病床数を10床減床して有床診療所化とする医療機能の見直しが完了したことから、引き続き、職員数の適正配置や委託業務の見直し等、現在の診療体制を維持しながら経費削減に努めていく。

数値目標に対する評価の集計

1 医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標		点数	評価
	①医療機能に係るもの	2.0	C
	②医療の質に係るもの	5.0	S
	③連携の強化等に係るもの	3.5	B
	④その他	2.3	C
2 経営指標に係る数値目標		点数	評価
	①収支改善に係るもの	3.0	B
	②収入確保に係るもの	2.4	C
	③経費削減に係るもの	2.5	C
		合計	20.7
		平均	3.0

【項目別評価】

1 医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標

①医療機能に係るもの

	平均評価 点数	評価	内容
自己評価	2.0	C	S：1件、B：1件、C：4件、E：2件 救急告示病院や病院群輪番制に参加する病院として、救急搬送受入れについて積極的に取り組んでおり、受入れ件数は目標値を大幅に上回ったが、全身麻酔や長期入院加療が必要な患者については、市立病院や石巻赤十字病院等への紹介を行っているため、手術件数や内視鏡検査、CT検査ともに件数が減少する結果となった。

②医療の質に係るもの

	平均評価 点数	評価	内容
自己評価	5.0	S	S：1件 救急搬送の受入れを積極的に実施したことにより、地域救急貢献率が上昇する結果となった。

③連携の強化等に係るもの

	平均評価 点数	評価	内容
自己評価	3.5	B	S：1件、C：1件 紹介率は、市内医療機関に紹介した牡鹿在住の患者が、専門的な検査や治療等が一段落し、当院において経過観察となるケースがほとんどであり、また、逆紹介率については、重症患者を市立病院等へ紹介したため数値が伸びる結果となった。

④その他

	平均評価 点数	評価	内容
自己評価	2.3	C	B：1件、C：2件 当院では高齢の患者が多く、人口減少に伴う患者数の減のほか、牡鹿地区の地元企業の減少などにより、健康診断や人間ドックの件数も減少傾向にある。

2 経営指標に係る数値目標

①収支改善に係るもの

	平均評価 点数	評価	内容
自己評価	3.0	B	S : 1 件、B : 1 件、C : 2 件 経常収支比率、医業収支比率、修正医業収支ともにプランの目標値を達成できず、一般会計からの繰入金の比率も昨年度より増となっており、未だ高い状況となった。

②収入確保に係るもの

	平均評価 点数	評価	内容
自己評価	2.4	C	S : 1 件、B : 1 件、C : 1 件、D : 2 件 昨年度はインフルエンザ等感染症の大流行などが無かったことや、牡鹿地域の人口減少の影響もあり、外来患者数は減少した。また、入院患者数については、令和 6 年 4 月に入院患者を一時受け入れ停止した影響のほか、令和 8 年度より病院から有床診療所化に移行するための地元説明会以降、入院患者が減少しており、患者及び患者家族が、市内外のより設備の整った病院を希望された結果によるものと思われる。

③経費削減に係るもの

	平均評価 点数	評価	内容
自己評価	2.5	C	B : 2 件、C : 2 件 医薬材料については在庫数の見直しや後発品への切り替え等を積極的に行い、光熱水費等の削減にも努めたが、人事院勧告に基づく人件費の増加や物価高騰の影響もあって経費増となったほか、外来・入院患者数の減に伴い医業収益も減少する結果となった。

【数値目標に対する評価】

【牡鹿病院】

1 医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標

項目			単位	R7目標値 A	R7決算 B	比較 B-A	達成率	評価	評価 点数
① 医療機能に係るもの	救急搬送受入件数		件/年	10	14	4	140.0%	S	5
	手術件数		件/年	25	16	△9	64.0%	C	2
	うち全身麻酔	件/年	0	0	0		E	0	
	内視鏡検査件数		件/年	58	42	△16	72.4%	C	2
	うち上部	件/年	50	35	△15	70.0%	C	2	
	うち下部	件/年	8	7	△1	87.5%	B	3	
	うち肝胆膵	件/年	0	0	0		E	0	
	C T 検査件数（全件）		件/年	200	128	△72	64.0%	C	2
				項目評価		C		合計	16
							平均	2.0	
② 医療の質に係るもの	地域救急貢献率		%	0.1	0.2	0.1	150.0%	S	5
				項目評価		S		合計	5.0
								平均	5.0
③ 連携の強化等に係るもの	紹介率		%	7.6	5.0	△2.6	65.8%	C	2
	逆紹介率		%	6.5	17.1	10.6	263.1%	S	5
				項目評価		B		合計	7.0
								平均	3.5
④ その他	骨密度検査（放射線）		件/年	83	57	△26	68.7%	C	2
	人間ドック件数		件/年	10	7	△3	70.0%	C	2
	健康診断件数		件/年	150	120	△30	80.0%	B	3
				項目評価		C		合計	7.0
								平均	2.3

2 経営指標に係る数値目標

項目			単位	R7目標値 A	R7決算 B	比較 B-A	達成率	評価	評価 点数
① 収支改善に係るもの	経常収支比率		%	104.3	88	△16.3	84.4%	B	3
	医業収支比率		%	55.9	41.7	△14.2	74.6%	C	2
	修正医業収支比率 ※1		%	37.8	25.5	△12.3	67.5%	C	2
	他会計繰入金対医業収益比率		%	109.5	137.2	27.7	125.3%	S	5
				項目評価		B		合計	12.0
								平均	3.0
② 収入確保に係るもの	入院	病床利用率	%	35.9	10	△25.9	27.9%	D	1
		1日平均患者数	人	9.0	2.5	△6.5	27.8%	D	1
		患者1人1日当たり診療収入	円	12,095	14,638	2,543	121.0%	S	5
	外来	1日平均患者数	人	51.3	46.4	△4.9	90.4%	B	3
		患者1人1日当たり診療収入	円	13,318	10,330	△2,988	77.6%	C	2
				項目評価		C		合計	12.0
									平均
③ 経費削減に係るもの	材料費対修正医業収益比率 ※2		%	38.8	45.6	6.8	85.1%	B	3
	給与費対修正医業収益比率 ※2		%	156.7	238.5	81.8	65.7%	C	2
	経費対修正医業収益比率 ※2		%	48.1	76.9	28.8	62.5%	C	2
	100床当たり職員数		人	108.0	92.0	△16.0	85.2%	B	3
				項目評価		C		合計	10.0
								平均	2.5

※1：医業収益から「他会計負担金」（市からの繰入金）を除いた修正医業収益の医業費用に占める割合です。

※2：修正医業収益に対する各費用の占める割合です。

<参考資料>

収 支 計 画 に 対 す る 実 績

収益的収支（牡鹿病院）

（単位：千円）

区 分		R 7 年度		
		計画 (A)	実績 (B)	比較 (B) - (A)
収 入	1. 医 業 収 益	327,354	231,898	△ 95,456
	(1) 料 金 収 入	204,942	129,383	△ 75,559
	入 院 収 益	39,732	13,350	△ 26,382
	外 来 収 益	165,210	116,033	△ 49,177
	(2) そ の 他	122,412	102,515	△ 19,897
	うち他会計負担金	105,842	89,829	△ 16,013
	2. 医 業 外 収 益	295,482	273,554	△ 21,928
	(1) 他 会 計 負 担 金	91,568	94,258	2,690
	(2) 他 会 計 補 助 金	159,927	122,440	△ 37,487
	(3) 国（県）補助金		10,638	10,638
	(4) 長期前受金戻入	32,612	33,302	690
	(5) そ の 他	10,985	12,916	1,931
	経 常 収 益 (A)	622,836	505,452	△ 117,384
支 出	1. 医 業 費 用	586,017	556,572	△ 29,445
	(1) 職 員 給 与 費	347,153	338,905	△ 8,248
	(2) 材 料 費	85,871	64,798	△ 21,073
	(3) 経 費	106,604	109,292	2,688
	(4) 減 価 償 却 費	44,089	42,512	△ 1,577
	(5) そ の 他	2,300	1,065	△ 1,235
	2. 医 業 外 費 用	10,892	17,675	6,783
	(1) 支 払 利 息	137	408	271
	(2) そ の 他	10,755	17,267	6,512
	経 常 費 用 (B)	596,909	574,247	△ 22,662
経 常 損 益 (A) - (B) (C)		25,927	△ 68,795	△ 94,722
損特 益別	1. 特 別 利 益 (D)		1,102	1,102
	うち他会計繰入金			
	2. 特 別 損 失 (E)	400	362	△ 38
	特 別 損 益 (D) - (E) (F)	△ 400	740	1,140
純 損 益 (C) + (F)		25,527	△ 68,055	△ 93,582
累 積 欠 損 金		△ 305,580	△ 537,767	△ 232,187
一般会計等からの繰入金の見通し ※1		369,944	192,557	△ 177,387
(うち基準外繰入金) ※2		(111,078)	(20,558)	△ (90,520)

※1 「繰入金」とは、病院事業会計の収支不足を補填するため、一定の基準に基づき一般会計から支出される資金をいう。

※2 「うち基準外繰入金」とは、繰入金のうち、国の通知に基づく繰入金以外の繰入金をいう。